

環境 NEWS (第4回)



全日本サーフキャスティング連盟本部 環境部

持続可能な開発目標(SDGs)の14番目のゴールは、“海の豊かさを守ろう”です。その第1番目のターゲットは【14.1 海洋汚染を防止・削減する】ですが、具体的な内容に踏み込んでみたいと思います。

既に会員の皆さまが活動されている『クリーンアップ活動』がこれにあたります。

【14.1 海洋汚染を防止・削減する】

2025年までに、海洋ごみや富栄養化を含む、特に陸上活動による汚染など、あらゆる種類の海洋汚染を防止し、大幅に削減する。

2019年3月、フィリピンの海岸に打ち上げられたクジラの胃から40kgものビニール袋が出てきたというニュースがありました。また、プラスチックごみが小さな破片になった「マイクロプラスチック」を、魚や貝などがエサと間違えて食べてしまう例も確認されています。それは、私たちが使ったプラスチックのごみが、大量に海に流れ出てしまっているからです。

●プラスチックごみを減らすための行動

- ・マイバッグを持参し、レジ袋はもらわない
- ・マイボトルを持ち歩き、プラスチックのカップを減らす
- ・マイ箸を持ち歩き、プラスチックのスプーンやフォークを減らす
- ・プラスチック製のストローの使用を控える
- ・スーパーなどで食品を小分けにするポリ袋の使用を減らす
- ・詰め替え用ボトルなど繰り返し使えるものを選ぶ
- ・食品の保存はふた付き容器を使い、ラップの使用を減らす
- ・買い物の中には簡易包装を頼む
- ・海・川・山のレジャーではごみを持ち帰る
- ・屋外で出たごみは家に持ち帰って処分する
- ・河川敷や海岸の清掃活動に参加する
- ・ごみは所定の場所・時間に、分別して出す
- ・ごみのポイ捨て、不法投棄はしない